

## 中期目標期間評価視点(素案)

### ＜基本視点＞

中期目標期間の評価にあたっては、次の視点に基づき評価する。

- 独立行政法人のメリットを活かした運営が図られているか。
- 道が設立した医科大学として役割が発揮されているか。
- 教育研究に関して認証評価機関の評価を踏まえた運営が図られているか。

### ＜具体的な視点＞

区 分	視 点
教 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高度で専門的な能力を有し、地域医療に貢献する医療人の育成が図られているか。</li> <li>・教育内容や教授能力を向上させる取組や効果的な教育実施体制の構築が図られているか。</li> <li>・学生ニーズを踏まえた学修支援体制の充実等が図られているか。</li> </ul>
研 究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先端的領域における国際水準の研究、道民ニーズの高い医療・保健・福祉に関する研究の推進が図られているか。</li> <li>・研究機能や研究支援体制の充実などによる研究基盤の強化が図られているか。</li> </ul>
附 属 病 院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高度・先端医療の提供など診療機能の充実、医療の安全体制の充実、患者サービスの向上などが図られているか。</li> <li>・地域医療に貢献する医療人を育成するための臨床研修の内容の充実、研修環境の改善、地域医療従事者のキャリアアップに向けた支援などの取組が図られているか。</li> <li>・病院経営の自立化のための改善の取組が図られているか。</li> </ul>
社 会 貢 献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公的医療機関への医師等の派遣、診療支援及び診療連携、災害時における地域への支援、地域の保健福祉の向上、健康福祉に関する意識の高揚などの取組により、地域医療への貢献が図られているか。</li> <li>・研究成果の社会還元に向けた積極的な取組の推進が図られているか。</li> </ul>
国 際 交 流 及び国際貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバルな視野を持つ人材育成のための外国の大学等との交流・連携、国際水準の研究の推進など、国際的医療・保健の発展に貢献する取組が図られているか。</li> </ul>
業務運営の改善 及び効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の変化に適切に対応し、業務全般及び組織体制の見直しにより、業務の一層の簡素・効率化が図られているか。</li> </ul>
財 務 内 容 の 改 善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研究資金の獲得や自己収入の確保、経費の効率的な執行による経費の抑制、資産の適切な管理運用などにより財務内容の改善が図られているか。</li> </ul>
自己点検・評価 及び情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P D C Aサイクルを活用した自己点検・評価及び第三者評価の実施により、法人の業務運営の改善への反映が図られているか。</li> </ul>
そ の 他 業 務 運 営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備の効果を最大限活用し、機能の一層の高度化及び充実強化が図られているか。</li> <li>・危機管理体制整備、リスクマネジメント強化、情報セキュリティ対策の取組が図られているか。</li> <li>・法人全体のコンプライアンス強化のための取組が図られているか。</li> </ul>